

取扱説明書



U-CONTROL UCA202

Ultra-Low Latency 2 In/2 Out USB/Audio Interface
with Digital Output

目次

ありがとう	2
安全にお使いいただくために.....	3
法的放棄	4
限定保証.....	4
1. はじめに	6
2. システム条件.....	7
3. コントロールパネルと接続端子類	8
4. UCA202 を使った作業.....	9
5. オーディオ接続	10
6. テクニカルデータ	11

ありがとう

BEHRINGER の新しい UFO202 U-PHONO インターフェースをお選び頂きありがとうございます。あなたのビニール盤やテープの時代の偉大なアルバムを、この使いやすいデバイスを使って、すべてデジタルに変換することができます。このデバイスは、オーディオ・ソースのモニタリングとレコーディングの両方を可能にする、ステレオ RCA 入力と出力を備えています。USB 接続は、PC か Mac のコンピューターで動作し、インストールにドライバーを必要とせず、電源は USB ケーブルから供給されます。独立したヘッドフォン出力により、ラウドスピーカーを持っていなくても、いつでも録音したものをプレイバック可能です。また、音楽を能率的に転送したり編集するための、フリーのソフトウェアも同梱されており、設定に手を焼くこともなく、好きな曲のリスニングにより多くの時間を使うことができます。

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が流れています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が流れています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

1. 取扱説明書をしてご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンブといった熱源から離して設置してください。

8. 付属品は本機製造元が指定したのもののみをお使いください。

9. 電源コードまたはプラグが損傷した場合、本気内部に異物や水が入った場合、雨や水分で濡れた場合、本機が正しく作動しない場合、もしくは本機を落下させてしまった場合は、当社指定のサービス技術者に修理をご依頼ください。

10. 注意 - これらの指示は、資格のあるサービス技術者に向けたものです。感電の危険を防ぐため、有資格者以外は、装置の操作方法に記載された内容以外の整備は、行わないようにしてください



法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2015 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

1. はじめに

U-CONTROL UCA202 のお買い上げ、誠にありがとうございます。UCA202 は、USB コネクタを備えた高性能オーディオインターフェースです。この一台は、ラップトップコンピュータ用の理想的なサウンドカードでありながら、アンバランス型のピンジャック入 / 出力端子をも装備しているため、デスクトップコンピュータを含むスタジオ環境における必要不可欠なレコーディング / プレイバック機器としてご利用いただけます。

PC および Mac 対応となっているため、インストールは独立して行なっていただく必要はありません。オペレーティングシステム側のドライバーが驚異的なローレンテンシーを実現します。この一台には独立ヘッドフォン出力が備えられているため、スピーカーが手元になくとも常に録音を聴くことが可能となっています。

入 / 出力端子 2 基に加えてデジタルステレオ出力も装備しているため、ミキサーやスピーカー、ヘッドフォンなどの接続が非常に柔軟に行えるようになっています。電源供給は USB 接続端子経由で行われます。UCA202 がコンピュータに正しく接続されると、LED が即座にその状態を表示します。UCA202 はあらゆるデスクトップミュージシャンにとって、まさに理想的な一台となるでしょう！

1.1 ご使用の前に

1.1.1 送

UCA202 は、安全な輸送にむけ、工場にて丹念に梱包されています。

- ◆ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。
- ◆ 本製品の保管や運送の際には、製品への損傷を避けるため、常にオリジナルの梱包を使用するようにしてください。
- ◆ 製品および梱包材などは、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ◆ 梱包材などの環境保護に適した廃棄を心がけてください。

1.1.2 スタートアップ

UCA202 には十分な換気が行き渡るようにし、装置の過熱を防ぐためアンプやヒーターなどの上には絶対に設置しないようにしてください。

電源接続は USB 接続ケーブルを介して行われます。そのため、外部パワーサプライは必要ありません。必要となる安全基準はすべて満たしています。

1.1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。http://behringer.com にアクセスして、保証条件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くにない場合は、behringer.com の“Support”に記載されている該当地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせください。該当地域が記載されていない場合は、behringer.com の“Support”にある“Online Support”で問題を解決できるかどうか確認してください。または、製品を返品する前に、behringer.com でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください!

2. システム条件

◇ UCA202 は PC および Mac 対応です。
そのため、UCA202 の操作にはインストールもドライバーも一切必要ありません。

UCA202 の操作を可能とするためには、ご使用のコンピューターが以下の条件を満たしている必要があります:

PC	MAC
Intel または AMD CPU 1 GHz 以上	G3 300 MHz 以上
128 MB RAM 以上	128 MB RAM 以上
USB 2.0 ポート	USB 2.0 ポート
Windows XP および 2000	Mac OS 9.0.4 以上、 10.X 以上

2.1 ハードウェア接続

付属の USB 接続ケーブルを使用して、お手持ちの UCA202 とコンピューターを接続してください。この USB 接続によって、UCA202 には同時に電源供給が行われます。入出力端子には、各種機材を接続してください。

3. コントロールパネルと接続端子類

3.1 フロントパネル

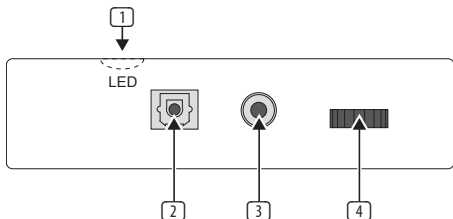



図 3.1: UCA202 のフロントパネル

- ① パワー **LED** は USB による電源供給の状態を表示します。
- ② デジタル出力: このトスリンク端子は、光ファイバーケーブルを介してエフェクト機器のデジタル入力などに接続可能な S/PDIF 信号を送信します。
- ③  端子には、3.5 mm ステレオフォンジャックを備えた市販のヘッドフォンを接続することが出来ます。

- ④ このボリュームコントローラーで、ヘッドフォン出力の音量を調節します。ヘッドフォン接続前は、大音量による機器 / 聴覚への損傷を避けるため、必ずこのコントローラーを左端 (0) の位置まで絞りきってください。

3.2 リアパネル

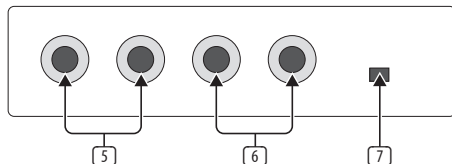


図 3.2: UCA202 のリアパネル

- ⑤ **LINE-OUT** 端子にはピンジャックを備えたオーディオケーブルを接続してください。
- ⑥ **LINE-IN** 端子にはピンジャックを備えたオーディオケーブルを接続してください。
- ⑦ **OFF/ON-MONITOR** スイッチを押すと、モニター機能が起動します。入力信号はその際直接ヘッドフォン出力にルートされます。

4. UCA202 を使った作業

4.1 使用例

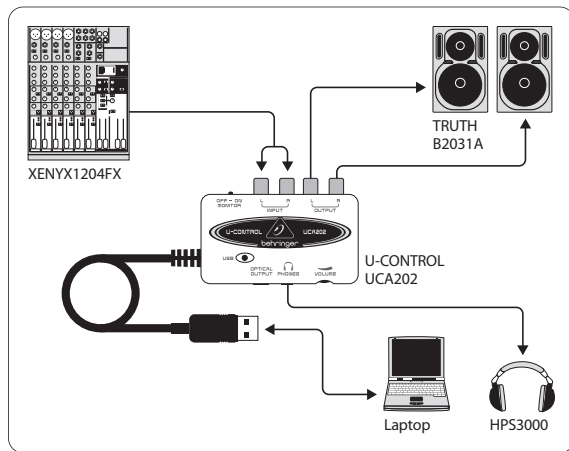


図 4.1: UCA202 の接続例

サブグループ出力の備わったミキサーに接続すれば、UCA202 はミキサーとコンピューターの橋渡しを行うプロフェッショナルなレコーディング機器として使用することが出来ます。このようなセットアップを組めば、複数の信号をコンピューターで同時に録音しながら、すでに録音済みのテイクやプレイバックを同時に再生したり、すべてのレコーディング過程をモニタースピーカー（またはヘッドフォン）で聴くことが可能となります。図 4.1 に UCA202 を使用したセットアップ例を示しています。

サブグループの出力（この場合 ALT 3-4 OUT）と UCA202 の入力端子 ⑥ を接続してください。インターフェースの出力 ⑤ は TAPE OUT 端子、もしくはモニタースピーカーに接続できます。コントロールヘッドフォンは、UCA202 の ④ ③ 端子か、またはミキサーのヘッドフォン出力に接続します。装置に付属する USB ケーブルを使用して、お使いの PC もしくは MAC[®] を USB インターフェースと接続してください。

ALT 3-4 サブグループを使ってレコーディングしたい各チャンネルをルーティングすることによって、ミキサーの入力チャンネルを使ってコンピューターで異なる信号（例えばマイクやギター、サウンドモジュールなど）を録音することが可能となります。UCA202 の OUT 端子にチャンネル入力 7/9 を TAPE INPUT を介することなく接続する場合は、信号がサブグループではなく、ミキサーのメイン出力に切り替わって

ることを確認してください（UB1204FX-PRO のチャンネル 7/8 における MUTE キーが押されていない状態）。さもないとフィードバックが発生する可能性があります。正しいモニター経路（ALT 3-4 および MAIN MIX または ALT 3-4 および TAPE）を選択する場合は、ミキサーの SOURCE セクションを使用していることを確認してください。

UCA202 出力をミキサーのチャンネル入力（TAPE INPUT ではありません）と接続すると、チャンネル内の AUX 端子を使用してステージ上のミュージシャン用にモニターミックスを送ることが出来ます。そのためには、チャンネル入力の AUX センド（例えば AUX 1）を使用します。ミュージシャン自身がプレイバックとレコーディングテイクをモニターしたい場合は、レコーディングチャンネルの AUX センドを使って、レコーディング信号とモニターミックスをミックスしてください。

5. オーディオ接続

UCA202 をスタジオやライブで使用する方法は色々ありますが、オーディオ接続の方法は基本的にはどれも同じです：

5.1 接続

UCA202 と他のオーディオ機器を接続するためには、市販されているピンジャックケーブルが必要となります。

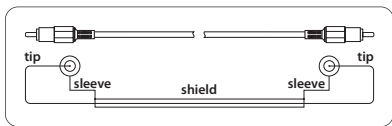


図5.1: ピンジャックケーブルの結線

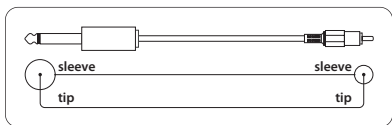


図5.2: ステレオジャックプラグ付き左右対称ジャックケーブル

5.2 ヘッドフォン接続

UCA202 にはヘッドフォン接続端子が備えられています。市販されている 3.5 mm ステレオフォンジャックを備えたヘッドフォンをここに接続してください。

6. テクニカルデータ

Line In

Connectors	RCA, unbalanced
Input impedance	approx. 27 k Ω
Max. input level	2 dBV

Line Out

Connectors	RCA, unbalanced
Output impedance	approx. 400 Ω
Max. output level	2 dBV

Digital Output

Socket	Toslink, optical cable
Output format	S/PDIF

Phones Out

Socket	1/8" TRS stereo jack
Output impedance	approx. 50 Ω
Max. output pegel	-2 dBu, 2 x 3,7 mW @ 100 Ω

USB 1.1

Connectors	type A
------------	--------

Digital Processing

Converter	16-bit converter
Sample rate	32.0 kHz, 44.1 kHz, 48.0 kHz

System Data

Frequency response	10 Hz to 20 kHz, ±1 dB @ 44.1 kHz sample rate 10 Hz to 22 kHz, ±1 dB @ 48.0 kHz sample rate
THD	0.05% typ. @ -10 dBV, 1 kHz
Crosstalk	-77 dB @ 0 dBV, 1 kHz
Signal-to-noise ratio	A/D 89 dB typ. @ 1 kHz, A-weighted D/A 96 dB typ. @ 1 kHz, A-weighted

Power Supply

USB connection	5 V  , 100 mA max.
----------------	---

Dimensions / Weight

Dimensions (H x W x D)	approx. 22 x 60 x 88 mm (0.9 x 2.4 x 3.5")
Weight	approx. 0.10 kg (0.2 lbs)

BEHRINGER always takes great care to ensure the highest standard of quality.

Any modifications which may be necessary will be made without prior notification.

Specifications and appearance of the equipment can therefore differ from the details or illustrations shown.



We Hear You

behringer.com

